

大空に

令和6年度 学校だよりNo.6
真室川町立真室川北部小学校
令和6年10月21日
E-mail mhk-ee@vega.ne.jp

他人にかかわる力の育成

してもらおう → 自分ができることをする へ

《釜淵駅 クリーン作戦をとあして》

10月2日、真室川北部小学校エンプロ委員会主催の「釜淵駅クリーン作戦」が行われました。本校が加盟しているJRC（青少年赤十字）奉仕活動の一つとして、また、地域への貢献活動を目的としています。普段の生活では、大人から「〇〇してもらっている」ことが多い子どもたちですが、自分ができることはたくさんあります。自主性と社会性を養い、よりよい地域社会づくりに貢献する態度が養われていくと考えています。

子どもたちは、縦割り班に分かれ、蜘蛛の巣をとったり、窓や椅子を水拭きしたり、ホームや跨線橋をほうきで掃いたりしました。これからも、子どもの自立をめざした教育に力を入れていきます。



《あいさつはコミュニケーションの第一歩》

「あいさつ」は、単に日常の礼儀としての役割をこえ、人としての第一印象を形成し、人間関係の基礎を築く重要な要素です。あいさつを通じて、相手に敬意を表し、オープンで前向きな姿勢を伝えることができます。その場に応じたあいさつは、第一印象の向上、コミュニケーションの橋渡しとなります。変化の激しい社会で、他と協働して目の前の課題を主体的に解決できる人となるには、とても重要なスキルと考えています。

北部っ子は、全体でのあいさつは立派で、ほめていただくことが多いです。しかし、個々になると、出会った人へ自分からのあいさつ「おはようございます」「お疲れ様です」「ありがとうございます」「おねがいします」などは、気付いてさっと声に出せているかと言えばまだまだ改善できることがあります。そのシチュエーションに応じたあいさつができるとさらに良いと感じています。

学校、家庭、地域が連携して、コミュニケーションとしての「あいさつ」を広げていきたいと考えています。みなさまからもあいさつの言葉を意図的にかけていただけますと幸いです。ぜひ、よろしく願います。



地域の方とともに子どもを育てる

学校運営協議会委員・学習ボランティアの方の協力を得て

【3・4年生「HOKUBU オリジナルピザ」試食！】

先月号でも紹介しましたが、2学期は、総合的な学習の時間を中心に、見学、調査を通してたくさんの方と関わる学習を活発に行っています。

10月17日に3・4年生は、農産物をテーマにした学習の過程で、真室川町の食材を使った「HOKUBU オリジナルピザ」を作り、試食しました。ピザ窯、生地作り、焼き上げには学校運営協議会の委員の方や学習ボランティアの方が手伝いに来てくださいました。こういった方々との関わりは、子どもたちの学習面での成長だけでなく、心の成長にも大きな効果があると感じています。今回ご協力いただいた皆様からは、「子どもと一緒に活動して楽しかった。」「子どもの喜んでいる顔を見て、元気が出た。」との声をいただきました。

学校では、今後も実習などの学習活動へのボランティアを募集していきます。学校の連絡用マ・メール等でお知らせさせていただきますので、保護者の方は、おじいちゃん、おばあちゃん、地域の方などにお声がけいただけますと幸いです。



学校運営協議会委員、学習ボランティアの方の協力を得て、町の食材を使ったオリジナルピザ完成！味も抜群！

体力向上への取り組みから

10月の体育では、体力を高める運動として1km走に取り組んできました。また、中間休みには、元気スポーツ委員会企画の「マラソンタイム」を実施してきました。その成果を10月10日「マラソン記録会」で発揮し、今年度の自分のタイムを計時しました。当日は、他学年、保護者、地域の方の応援が力になり、ほとんどの子が今年度自己ベスト記録でした。

これからも、自分の体にしっかりと向き合わせ、健康でたくましい北部っ子をめざしていきます。

新庄神室産業高等学校真室川校の生徒4名が前後走を務めてくれました。



〈11月の主な予定〉

3日(日)文化の日	4日(月)振替休日	8日(金)エコドライブ教室
13日(水)感謝を伝える会	15日(金)授業参観・学級懇談会	
21日(木)5年小小交流	27日(水)4時間授業(町学びづくり研修会)	